

## 名古屋大学で雇用する特別研究員-PD等の育成方針

特別研究員-PD等は、優れた研究能力を有し、将来、各研究分野で成果を上げ、各研究分野を牽引していくことが期待される研究者である。本学においては、大学院生から若手PIまでをシームレスに支援することで、若手研究者の研究力を大幅に引き上げ、世界的研究レベルに達する多様で優秀かつ自立した若手研究者を育成する、若手研究者支援総合パッケージを構想している。本パッケージは、大学院生（大学院学生給付奨学金・授業料支援、留学生教育強化等）から博士号取得後のポスドク、若手教員（ポスドク採用、任期付教員及びテニュアトラック教員から若手PIへの昇進・自立支援等）へのシームレスな支援で構成している。特別研究員-PD等も、本パッケージの中に位置付け、特別研究員-PD等の次のキャリアステージも見据えて育成する。

### 【研究環境の確保・充実】

研究者としてキャリアを構築する際には、研究キャリアの早い時期から、自身の専門分野において専門性を深め、自身の強みやオリジナリティーを明確にし、伸ばす必要がある。また、研究の進展に応じて、必要な測定や解析が速やかに実現できる環境も必要である。

- ・ 受け入れ研究室の教員は、研究スペースの提供だけでなく、特別研究員-PD等のメンターとして特別研究員-PD等の研究者としての成長を支援する。特別研究員-PD等は、専門分野がある程度近い研究者であるメンターとの定期的なメンタリングを通じて、研究の進捗だけでなく、自身の強みやオリジナリティーを分析し、研究者としての成長につなげる機会とする。
- ・ 本学では、東海国立大学機構統括技術センターが管理する、東海国立大学機構設備・機器共用システムが整備されており、技術職員のサポートのもと、設備・機器の利用が可能である。特別研究員-PD等には、研究に必要な設備・機器の利用の機会を提供すると共に、特別研究員-PD等の希望に応じて、研究技術について技術職員が相談・サポートを行う。

### 【能力開発支援】

研究者のキャリアには、外部資金の獲得は欠かせない。また、PIになるには、外部資金獲得だけでなく、研究成果を社会に応用する力や社会に発信する力、自身をコントロールする力、相手に合わせたコミュニケーション力など様々な能力が必要となる。その準備として、以下の支援を行う。

- ・ 科研費を始めとする外部資金の申請について、過去に審査員経験のある研究者やURAから、アドバイスをもらえる機会を提供する。
- ・ 本学においては、PIとして必要なスキルや知識の向上を目的とした各種セミナー（外部資金獲得攻略、知的財産権、リーダーシップ、マネジメント力等）を実施している。特別研究員-PD等には、これらのセミナーの参加の機会を提供する。

- ・ 特許出願、産学共同研究、起業、研究アウトリーチ等で支援が必要な場合には、URA が支援を行う。
- ・ 女性研究者については、本学ジェンダーダイバーシティセンターで実施している、学術雑誌等投稿論文の英文校閲費用助成事業への応募の機会を提供する。

### 【異分野若手研究者ネットワーキング支援】

研究キャリアの早い時期に、専門性を深めることに加え、異分野の研究を知り、理解することは、研究の新たなアイデアの創出、将来の研究チームビルディングのためにも必要である。また、分野に限らず、世代の近い若手研究者が、気軽に情報交換できる場があることは、研究生生活の安心にもつながる。

- ・ 本学では、多様な分野の若手研究者が研究紹介を行う研究発表会を実施している。特別研究員・PD 等には、本発表会での発表や参加の機会を提供することで、異分野の研究について知り、視野の拡大や共同研究のきっかけにつなげる。
- ・ 異分野の若手研究者コミュニティへの参加の機会を提供する。本コミュニティには、多様な分野の研究者が集まり、研究だけでなく、性別関係なく、子育てやライフワークバランスなどについて情報交換、交流を行う場となっている。本コミュニティには、子育て中の研究者の参加も多いため、将来のキャリアプランを考えるためのヒントとなるような、研究者の子育て事情、公募情報などの情報交換も可能である。

### 【キャリア支援】

本学では、大学院生から若手 PI までをシームレスに支援する若手研究者支援総合パッケージを構想している。特別研究員・PD 等には、次のキャリアの1つの選択肢として、本学で実施している若手研究者支援について情報提供を行っていく。また、本学で育成された若手研究者をロールモデルとし、特別研究員・PD 等が、自身のキャリアビジョンを描くためのヒントを得る機会を提供する。

- ・ 高等研究院 YLC (Young Leaders Cultivation) プログラム、若手新分野創成研究ユニット、創発的研究支援事業、世界的課題を解決する知の「開拓者」育成事業 (T-GE<sub>x</sub>) の積極的な活用を促す。女性研究者については、教員女性枠への積極的な応募を促す。また、特別研究員・PD 等の希望に応じて、URA がキャリア相談を行う。  
高等研究院 YLC プログラムは、毎年 8 名の優秀な若手人材 (博士号取得 7 年以内) を分野によらず 5 年任期の助教として雇用し、研究に専念できる環境を提供するプログラムである。YLC 教員は、大きな成果を上げており、研究大学を中心に PI として昇進し活躍している。また、若手新分野創成研究ユニットは、分野の異なる複数の若手 PI が形成する異分野共同研究チームによる研究促進プログラムであり、文理融合研究成果を含め、多くの実績が得られている。創発的研究支援事業、T-GE<sub>x</sub> は、国家プロジェクトであるが、T-GE<sub>x</sub> では、30 代の若手研究者が共同研究の推進等を通じて研究力や産学連携力を高め、40 代には世界的なトップ研究者 (PI) に成長できるよう能力向上を支援している。
- ・ YLC プログラム、若手新分野創成研究ユニット、創発的研究支援事業、T-GE<sub>x</sub> の成果報告会への積極的な参加を促す。少し先を走っている若手研究者ロールモデルの研究活動状況や考え方を知ることは、特別研究員・PD 等が自身のキャリアビジョンを描く際の支援と

なると考える。

- ・ 特別研究員・PD 等が、アカデミア以外のキャリアについての情報を必要とした際には、本学の博士課程教育推進機構（旧ビジネス人材育成センター）と連携し、特別研究員・PD 等のキャリア支援を行う。

#### **【ライフイベント（出産・育児・介護等）支援】**

出産、育児、介護等は大きなライフイベントであり、研究とライフイベントを両立させることは、研究を続けるためだけでなく、充実した人生を送るためにも重要である。そのためには、本学の教職員が利用可能な、ライフイベント支援に関する情報を提供し、必要な時に必要な支援を速やかに受けられるよう支援を行う。

- ・ 本学では、ジェンダーダイバーシティセンターにて、様々なライフイベント支援を行っている。名古屋大学の学内保育園や学童保育所に関する情報や、ベビーシッター割引制度、研究支援員（研究アシスタント）・技術補佐員制度などの応募の機会を提供する。

# 若手研究者支援総合パッケージ（構想）

30代後半  
承継教員  
特任教員

## PI育成

### ■ 創発的研究支援事業【 JST 】採択者に対する学内支援

- ・若手研究者を独立した研究室の主催者に育成
- ・研究スペースの提供、人件費の配当などの支援、総長等執行部も参加する研究発表会

30代中盤  
承継教員  
特任教員

## 世界で活躍できる研究者戦略育成事業【 MEXT 】

### ■ 世界的課題を解決する知の「開拓者」育成事業（T-GEx）（R3年度～）

- ・大学院教育から世界的研究者として活躍するレベルをつなぐ包括的な若手研究者育成プログラムを構築
- ・世界的研究拠点や国際的産学連携プロジェクトを企画・運営するトップ研究者やベンチャー起業家を輩出することを目指す
- ・年間5名程度（名古屋大学4名、岐阜大学1名程度）
- ・研究費（スタートアップ経費、テラーメード型研究費、シーズ共同研究）支援など

30代前半  
特任教員

## YLCプログラム(Young Leaders Cultivation)

- ・H21年度設立
- ・総長立ち合いのもと大学全体で若手教員を選出
- ・年間8名程度、女性枠・外国人枠（各1名以上）あり
- ・任期5年の特任助教として採用、採用年度を含めて3年度が経過した後に、希望者に対してテニユア審査

20代後半  
特別研究員

## 特別研究員PD

### ■ 研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業【 JSPS 】

- ・特別研究員PD等が、安心して自身の研究に専念できる環境を整備し、研究者としての基盤を構築ができるよう育成

20代  
大学院学生

## 大学院博士後期課程学生支援 ※名古屋大学

- 卓越大学院プログラム【 MEXT 】
- 科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業【 MEXT 】
- 次世代研究者挑戦的研究プログラム【 JST 】

# 名古屋大学で雇用する特別研究員-PD等の育成方針

## ① 研究環境の確保・充実

- ・メンターとのメンタリング
- ・設備・機器共用システムの利用



## ④ キャリア支援

- ・ロールモデルとなる若手研究者（高等研究院YLC 教員、T-GExフェロー、若手新分野創成研究ユニット、創発的研究支援事業採択者など）の成果報告会への参加の機会の提供
- ・キャリア相談



## ② 能力開発支援

- ・トランスファラブルスキル向上のためのセミナーの提供
- ・URAによる学術研究の支援、産学連携の支援
- ・英文校閲費用助成事業への応募の機会の提供（対象：女性研究者）



## ⑤ ライフイベント（出産・育児・介護等）支援

- ・学内保育園や学童保育所の情報提供
- ・ベビーシッター割引制度、研究支援員（研究アシスタント）・技術補佐員制度の応募の機会の提供



## ③ 異分野若手研究者ネットワーク支援

- ・異分野の若手研究者との研究交流会における発表・参加の機会の提供
- ・異分野の若手研究者コミュニティへの参加の機会の提供

